

2 議会は、事務局職員が積極的に研修を受けることができるよう配慮する。

### 第8章 災害時の対応

(災害時の対応)

第29条 議会は、白馬村災害対策本部設置条例(昭和38年白馬村条例第7号)に基づき白馬村災害対策本部が設置された時は、迅速な支援に努め、情報を共有し的確な対応を図るものとする。

### 第9章 補則

(条例の検証と改正)

第30条 議会は、この条例の目的が達成されているかを常に検証し、必要に応じて議会運営委員会での改正の検討を行うものとする。

2 議会は、条例の改正を検討する際には、広く村民の意見を参考とする機会を設ける。

3 条例の改正については、明確な改正理由と根拠を付す。

(委任)

第31条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、議会が別に定める。

附 則

この条例は、平成 年 月 日から施行する。

(※この条例は、公布の日から施行し、平成 年 月 日から適用する。)

## 研修会



### 県議も交え 小谷村・白馬村 議会合同総務委員懇談会開催 8月23日

白馬高校の全国募集に関わる受け入れ体制の現況報告

懇談内容は、寮拡充案の説明、小谷村からの負担金、会計処理など

## 10月には大北5市町村、小谷・白馬の議員研修会がありました

### 大北地域の森林整備計画を考える ～松くい虫被害対策を目標に～

北安曇技法事務所林務課普及林産係の  
山口真保呂氏を講師に  
10月6日大町総合病院南棟さくらで開催

#### こんなことを学びました

- 森林の水涵養機能  
水にとって大事なのは森林の土の状態。落ち葉や下草が堆積し、スポンジのような土になっていると保水することができ、災害に強い。
- 松くい虫被害  
被害は幼木より成木で顕著。徹底した伐倒駆除が効果的。守るべき松林の周辺松林を他の樹種に転換し、緩衝帯を造成するなどの事業があるが、費用が高額。
- アカマツをどうするか  
被害をゼロにするのは極めて困難。枯れてしまう前に資源として活用するのが得策。災害に強い森林にするために、枯れる前に他の樹種構成の森林に作り変えたらどうか。

### 小谷村のバイナリー発電(視察)と 「歴史の中の白馬・小谷・越後」(講演)

白馬・小谷議員研修会

小谷村主催で10月13日に  
ケアハウスいわかがみで小林茂喜氏を講師に研修

#### 「バイナリー発電」

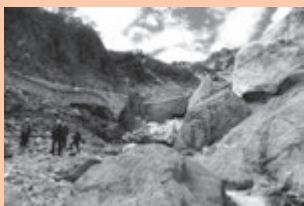
水よりも沸点の低い媒体を加熱・蒸発させる発電方式で、小谷村の場合は水を井戸に注入し、地下で加熱された湯を使おうというものだが、現在は調査段階。ケアハウスいわかがみは温泉を暖房などに利用した老人ホーム。



#### 戦国時代の白馬・小谷を学ぶ

小谷・白馬を揺り動かした武田氏、大河ドラマでおなじみだった景勝、景虎などの名前が登場したり、この地で有名な仁科氏、飯森氏、澤渡氏など、かなりレベルの高い内容だった。

### 表紙の写真説明



昨冬の雪不足の影響で、白馬村が誇る白馬大雪渓は非常事態となり、9月1日より通行止めになりました。山小屋の宿泊のキャンセルも相次ぎ、来年以降の通行が危ぶまれています。(写真提供：白馬村観光課)

### ご意見を

お寄せください。

85-0725(直通)

72-7001(ファックス)

むらの未来が見える  
(9月定例会の傍聴者延べ24人)

## 議会傍聴においでください

次の定例会は12月 本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます